

茨労発基第 526 号

平成 23 年 5 月 17 日

関係事業主団体等の長 殿

茨城労働局長



夏期の節電に取り組む労使の皆様を対象とするパンフレットの作成等について

労働行政の推進につき、平素より多々御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、3月11日に発生した東日本大震災により、東京電力管内における電力の供給力が大幅に減少しており、これによって生じた電力の需給ギャップは、夏に向けて再び悪化する見込みであることから、5月13日に政府の電力需給緊急対策本部において「夏期の電力需給対策について」が取りまとめられたところです。

(資料は経済産業省ホームページ http://www.meti.go.jp/earthquake/electricity_supply/0325_electricity_supply.html でご覧いただけます。)

同対策においては、個々の需要家に対しても大幅な需要抑制を求めており、これを受けて、電力使用の分散化・平準化を図ることを目的として、事業計画、生産計画等の変更を行うことに伴い、所定労働時間の短縮、休暇・休日や始業・終業時刻の変更、変形労働時間制の導入等を実施する企業も少なくないものと見込まれます。

このため、厚生労働省では、節電に取り組む労使の皆様が電力不足に対応した働き方、休み方の工夫に向けた話し合いをされる際の御参考となるよう、別添のパフレットを作成いたしました。

同パンフレットの内容は、厚生労働省ホームページ (<http://www.mhlw.go.jp>) から御覧いただけます。

つきましては、貴団体傘下の企業等に対し、別添パンフレットの内容の周知につき特段の御協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

あわせて、貴団体内において各種講習会や説明会を開催する場合は、当局において、同パンフレットの内容を説明する用意があることを申し添えます。